

2025（令和7）年度 事業計画書

（自：令和7年4月1日 至：令和8年3月31日）

2025（令和7）年度 事業計画

I 計画にあたって

コロナ禍も過ぎ、国内外ともに観光事業が戻る一方で、温暖化の影響による高温化やゲリラ豪雨の多発、諸物価高騰による委託費用等の高騰など、事業運営には、不安材料も多い。

このような状況においても、目黒区の魅力を発信し、区内はもとより、区外からの来訪者を誘致し、当協会の設置目的を達成するために必要な事業を推進することとする。

また、2026（令和8）年度は、法人化10周年を迎えることから、周年記念事業について検討する。

II 主要事業（予定）

1 会員の獲得

新規会員の募集については、めぐろ区報で募集するほか、各種広告掲載企業、観光事業や観光検定に参加した区民等に対し、積極的に働きかけて会員増を図る。

会員への情報共有のための情報紙を発行する。また、法人会員については、各法人のバナーを協会HP上に掲載するとともに、会員価格を設定したうえで印刷物等への広告掲載を優先的に行う。

法人会員の獲得については、令和6年度に作成した「法人会員強化方針（案）」により、会員獲得に努めていく。

【会員の状況】

令和7年3月31日現在

区 分	会員数			年度当初
	正会員	賛助会員	計	
個人	19	202	221	193
法人	34	14	48	46
計	53	216	269	239

2 会員への還元事業の実施

会員に対する還元事業を実施する。

- (1) 都市ボーイズトークライブ
- (2) 目黒観光講座
- (3) 法人会員交流会

3 観光事業

- (1) まち歩き事業
- (2) 目黒観光検定
- (3) 目黒観光写真コンクール及びめぐろ土産発掘
- (4) 観光マップやガイドブック等の作成・配布

4 広報及び宣伝の充実

- (1) めぐろ観光PR動画制作及び配信
- (2) ネットラジオの配信
- (3) 「MEGURO レジェンダース」の認知度向上事業
- (4) SNS 広告による情報発信
- (5) 各イベント等での広告掲載
- (6) 友好都市のイベントへの出展

5 自主財源の確保

- (1) オリジナルグッズ等の開発・製作・販売
- (2) 会費及び主催事業の参加費等
- (3) 各種広告料収入
- (4) 各種助成金等の活用
- (5) 関係団体等からの受託事業収入

6 人材育成事業

- (1) ボランティアガイド会議の開催
- (2) 観光ボランティアガイドの養成
- (3) 観光ボランティアガイドのレベルアップ事業
- (4) 職員研修の充実

7 友好都市交流事業

- (1) 各都市のイベントへの参加
- (2) 各都市からの出展支援
- (3) 区民参加による友好都市への交流ツアーの実施
- (4) 友好都市への表敬訪問

8 その他関係団体との連携事業

- (1) 目黒区との共催や後援事業の実施
- (2) 東京目黒ロータリークラブの We Love Meguro 共催
- (3) 各地域のエリアマネジメントやまちづくりの事業支援
- (4) MOA 美術館児童作品展後援

9 大学等との連携

- (1) インターンシップの推進
- (2) 東京音楽大学等との連携
- (3) 東京大学、東京科学大学等
- (4) 多摩大学目黒中学校・高等学校との連携

10 運営会議の開催

個人の正会員及び賛助会員等との情報共有の場として、運営会議を開催する。また、ボランティアガイド等との意見交換会を開催する。

以 上